関東地方

名前

問1　関東地方の東京都や埼玉県、千葉県などに広がる台地の表面を厚く覆っている土壌について説明します。この土壌は、富士山や箱根山などの噴火によって飛来した火山灰が長い年月をかけて降り積もってできたもので、酸化鉄の影響で赤色を呈しています。このような土壌を何と呼びますか。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. 泥炭
2. まさ土
3. シラス
4. 関東ローム

問2　東京都、埼玉県、茨城県の人口動態をまとめた資料において、埼玉県の「昼夜間人口比率」が100%を下回っている状態を正しく解釈したものはどれか。（2021年 徳島県公立入試 類似）

1. 県外から転入してくる人の数よりも、県外へ転出していく人の数の方が多い「社会減」の状態にある。
2. その地域に住んでいる「夜間人口」よりも、仕事や通学のために滞在している「昼間人口」の方が少ない。
3. 15歳未満の「年少人口」が、65歳以上の「老年人口」の割合を大きく上回っている。
4. 昼間に県内の工場や商業施設で働く労働者の数が、夜間に県内で消費活動を行う人の数を超えている。

問3　関東地方北部に位置し、群馬県の東側に隣接する内陸の県に関する記述です。この県は生乳の生産が非常に盛んであり、出荷される生乳の用途を統計で確認すると、その約99%が牛乳などの「飲用」として利用されています。この条件に当てはまる県名を答えなさい。（2016年 秋田県公立入試 類似）

1. 福島県
2. 茨城県
3. 群馬県
4. 栃木県

問4　日本の都道府県の中には、県名と県庁所在地の名称が異なるものが多く見られます。関東地方に位置する群馬県の県庁所在地として正しい名称を選びなさい。（2017年 岩手県公立入試 類似）

1. 群馬市
2. 前橋市
3. 宇都宮市
4. 高崎市

問5　東京都の人口統計において、練馬区や江戸川区、杉並区などの区に見られる人口の特色を説明したものとして正しいものはどれですか。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 住宅地としての人気が高まって都心から多くの企業が移転してきたため、昼間人口が夜間人口を大きく上回る。
2. 都心へ通勤・通学する人が多いため、その地域に住んでいる人の数（夜間人口）が、昼間にその地域にいる人の数（昼間人口）を上回る。
3. これらの区はベッドタウンとしての機能を失い、現在は昼間人口と夜間人口の差がほとんどなくなっている。
4. 都心のオフィスビル化が進んだ影響で、昼夜を問わず人口が減少しており、夜間人口が昼間人口を下回る状態が続いている。

問6　関東平野の台地に広く分布している、かつての火山活動によって放出された火山灰が偏西風で運ばれ、長い年月をかけて堆積した赤土の地層を何と呼びますか。（2024年 岐阜県公立入試 類似）

1. 沖積層
2. 関東ローム層
3. シラス
4. マサ土

問7　関東地方の大学数を比較した統計資料によると、東京都が143校と突出して多く、次いで神奈川県（31校）、埼玉県（28校）、千葉県（27校）となっており、群馬県（14校）などの北関東の県と比較して南部の都県に集中しています。このような大学数の分布傾向が生じる背景を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2022年 沖縄県公立入試 類似）

1. 北関東の各県は農業や工業に専念する地域として区分されているため、大学などの教育機関を設置することが制限されている。
2. 関東地方のすべての県で大学数を均等にするため、人口の少ない県ほど1校あたりの学生定員を増やすよう法律で義務付けられている。
3. 交通網が未発達であり県境を越えた通学が困難なため、各県が独自に同規模の大学群を整備した結果、人口比に応じて差がついている。
4. 東京大都市圏への人口集中にともない、教育や雇用の機会を求めて学生が集まるため、東京都心やその周辺に大学が多く立地している。

問8　日本の貿易における輸出拠点の統計データにおいて、成田国際空港は名古屋港などと並んで常に上位に位置しています。この空港から輸出される製品の特徴として最も適切なものを、次の説明の中から選びなさい。（2021年 香川県公立入試 類似）

1. 小型・軽量で重量あたりの価格が高い、半導体等製造装置などの高付加価値製品。
2. 世界各地へ専用の運搬船を用いて大量に輸出される自動車。
3. 重量があり船舶での輸送が適している鉄鋼や大型の工作機械。
4. 価格が安く大量輸送が前提となる、海外から輸入された衣類や日用雑貨。

問9　日本の諸地域における農業の統計において、農業産額の合計が約2兆564億円と全国で最も大きく、品目別の構成比で「野菜」の占める割合が4割を超えている地域はどこですか。（2018年 沖縄県公立入試 類似）

1. 九州地方
2. 関東地方
3. 東北地方
4. 北海道

問10　ある港の貿易統計において、輸出総額よりも輸入総額の方が圧倒的に多く、主な輸入品目として衣服やコンピュータなどが上位を占めている理由として、最も適切な説明を次のうちから選びなさい。（2018年 愛知県公立入試 類似）

1. 内陸部に広大な工業団地があり、そこで生産された自動車を世界各地へ輸出する役割を担っているため
2. 周辺に国際空港があり、電子部品などの小型で軽量な高付加価値商品を航空機で輸出入するため
3. 背後に大規模な消費地を抱えており、海外で生産された生活関連の製品を多く運び込む必要があるため
4. 周辺に石油化学コンビナートが集まり、輸入した原油を加工して工業製品として輸出する拠点となっているため

問11　関東地方の北東部に位置する茨城県において、県庁が置かれている都市として正しいものはどれですか。（2020年 岐阜県公立入試 類似）

1. 水戸市
2. さいたま市
3. 宇都宮市
4. 前橋市

問12　ある地域の居住者100人あたりの昼間人口の割合を示す「昼間人口比率」について、東京都の統計（2015年）では昼間人口が約1,592万人、夜間人口が約1,352万人となっています。このデータから導き出される東京都の状況について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 和歌山県公立入試 類似）

1. 周辺県への勤務・通学による流出が多いため、昼間人口比率が100を下回っている
2. 居住者数と勤務者数がほぼ一致しているため、昼間人口比率が100前後で安定している
3. 夜間人口が昼間人口を大幅に上回っており、昼間人口比率が100未満の数値を示している
4. 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている

問13　1980年と比較して2020年の人口統計において、人口が増加している都道府県の数が減少している都道府県の数よりも多く、かつ人口100万人以上の都市が域内に二つ以上存在している日本の地方の組み合わせとして、正しいものを次のうちから選びなさい。（2022年 福岡県公立入試 類似）

1. 関東地方と近畿地方
2. 東北地方と中国地方
3. 中部地方と四国地方
4. 九州地方と北海道

答え合わせ・解説

問1	答え 4 関東ローム	関東地方の台地で見られる赤色の土層は「関東ローム」と呼ばれます。これは数十万年前から続く火山活動（主に富士山や箱根山）によって噴出された火山灰が、偏西風に乗って運ばれ、地表に堆積して形成されたものです。九州南部の火山灰台地を作る「シラス」や、中国地方などで見られる花こう岩が風化した「まさ土」と区別して覚える必要があります。
問2	答え 2 その地域に住んでいる「夜間人口」よりも、仕事や通学のために滞在している「昼間人口」の方が少ない。	昼夜間人口比率は、夜間の居住人口を100とした場合の昼間人口の割合を示します。数値が100を下回るということは、昼間にその地域にいる人口が、夜間に住んでいる人口よりも少ないことを意味します。これは、住宅地としての機能が強く、仕事や学びの場が県外（主に東京都）にある人が多いことを裏付けています。
問3	答え 4 栃木県	栃木県は関東地方北部に位置する内陸県で、生乳の生産量は北海道に次いで全国第2位を誇ります。特に、首都圏という巨大な消費地に近接しているという地理的条件を活かし、鮮度が重視される飲用牛乳としての出荷割合が非常に高いのが特徴です。群馬県は栃木県の西側に位置し、茨城県は東側、福島県は北側に隣接しています。
問4	答え 2 前橋市	群馬県は県名と県庁所在地が異なる県の一つであり、その名称は前橋市です。選択肢にある高崎市は県内最大の人口を持つ都市ですが県庁所在地ではありません。また、宇都宮市は隣接する栃木県の県庁所在地です。なお、かつては「群馬郡」という地名はありましたが「群馬市」という市は存在しません。
問5	答え 2 都心へ通勤・通学する人が多いため、その地域に住んでいる人の数（夜間人口）が、昼間にその地域にいる人の数（昼間人口）を上回る。	東京23区内であっても、全ての区で昼間人口が多いわけではありません。練馬区、江戸川区、杉並区などは主に住宅地としての性格が強く、千代田区などの都心部へ通勤・通学する人が多いため、昼間は人口が流出します。その結果、居住者の数である「夜間人口」が、昼間にその場に留まっている「昼間人口」を上回ることになります。このように、昼夜間人口比率が100を下回る地域は、郊外のベッドタウンと同様の人口構造を持っています。
問6	答え 2 関東ローム層	富士山や箱根山などの噴火によって噴出した火山灰が関東平野の台地に降り積もって形成されました。鉄分が酸化しているため赤みを帯びた土色をしており、水はけが良いという性質を持っています。
問7	答え 4 東京大都市圏への人口集中にともない、教育や雇用の機会を求めて学生が集まるため、東京都心やその周辺に大学が多く立地している。	東京都および隣接する神奈川県、埼玉県、千葉県は、東京を中心とした「東京大都市圏」を形成しており、日本の人口の約3分の1が集中しています。都市部には官公庁や企業の本社、商業施設などの中枢機能が集積しており、それに付随して高等教育機関である大学も、学生の確保や卒業後の就職の利便性を背景に、南部の都県に多く設置される傾向があります。一方で、群馬県などの北関東は、南部と比較すると人口密度が低く、大学数も相対的に少なくなっています。
問8	答え 1 小型・軽量で重量あたりの価格が高い、半導体等製造装置などの高付加価値製品。	航空輸送は船舶輸送に比べて運賃が高いため、成田国際空港のような空の港では、重量が軽く、かつ価格が高い「高付加価値製品」が多く扱われます。具体的には、半導体等製造装置や電子部品、医薬品などが挙げられます。一方で、自動車や鉄鋼は重量があるため、主に名古屋港などの海の港から船舶で輸出されます。
問9	答え 2 関東地方	関東地方は、千葉県、茨城県、群馬県などの農業県を擁しており、特に野菜の産額において全国的に高いシェアを持っています。九州地方は畜産の割合が高く、北海道は生産額は大きいものの畑作や畜産が中心であるため、野菜が4割を占め産額が最大規模となるのは関東地方の特徴です。
問10	答え 3 背後に大規模な消費地を抱えており、海外で生産された生活関連の製品を多く運び込む必要があるため	東京港のように、輸出額よりも輸入額が極めて多い港は、その背後に人口が密集する大規模な消費地が存在するという背景があります。衣服やコンピュータ、魚介類などは都市部で暮らす人々の生活に直結する「消費財」であり、それらを海外から効率よく取り込むための玄関口としての役割を果たしているため、輸入超過の傾向が強くなります。
問11	答え 1 水戸市	茨城県の県庁所在地は水戸市です。関東地方の北東部に位置し、江戸時代には徳川御三家の一つである水戸藩の城下町として発展しました。選択肢にある宇都宮市は栃木県、前橋市は群馬県、さいたま市は埼玉県の県庁所在地です。
問12	答え 4 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている	昼間人口比率は「（昼間人口÷夜間人口）×100」で算出されます。東京都は日本の政治・経済・教育の中枢機能が集中しているため、埼玉県、千葉県、神奈川県などの周辺自治体から多くの通勤・通学者が流入します。その結果、昼間人口が居住者（夜間人口）を大幅に上回り、数値は100以上の高い水準（約117.8）となります。
問13	答え 1 関東地方と近畿地方	日本の人口分布は都市部への集中が顕著であり、1980年から2020年の推移を見ても、東京を中心とする関東地方や、大阪・京都・兵庫などを擁する近畿地方では、他の地方に比べて人口増加を維持している府県が多く存在します。これらの地域には、横浜市や川崎市、大阪市や京都市といった人口100万人を超える政令指定都市が複数集まっていることが特徴です。